

環境宣言

基本理念

公益財団法人神戸市民文化振興財団は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、持続可能な社会を目指して、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力します。

方針

当財団は、市民文化の振興、神戸文化ホール、7つの区民センター、演奏課（神戸市室内管弦楽団・神戸市混声合唱団）及び神戸アートビレッジセンターの管理運営等に係わる全ての活動において環境負荷を低減するため、次の方針に基づき、環境マネジメントを徹底して地球環境との調和を目指します。

1. 当財団の活動に係わる環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメントの継続的改善を図ります。
なお、環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応などを含みます。
2. 当財団の活動に係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。
3. 当財団の活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
 - (1) 電力使用量の削減
 - (2) 都市ガス使用量の削減
 - (3) コピー用紙使用量の削減
 - (4) グリーン調達推進
 - (5) 利用者への環境教育
4. 一人ひとりが環境負荷低減活動を積極的に実践できるように、この環境宣言を全職員に周知するとともに、一般の人々が入手できるようにします。
5. 神戸市の環境改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のため、目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメントを推進します。

制定日 平成18年11月 1日

改訂日 平成30年10月 1日

公益財団法人神戸市民文化振興財団

理事長 服部 孝司